

的の態度で讀了した積りである、只だ如上の意見の異なるものあること、及び茲に之を其の儘に書き列ねばならぬこととは、學問に従事するもの、誠に止むを得ぬ次第であつて、もとより譯者の諒とせらるゝことと思ふ、幸に更に愚考を是正するの教示を惜まるゝなくんば喜びの至りである。

稿を了るにあたつて余は重ねて此の書と此の書の編者に對して謹しんで敬意を表する。

(藝文第三年第十號、大正元年九月十六日)

西域考古圖譜

埋められたエジプト、バビロン、アッシリヤなどの遺跡を發掘して、遠い昔の文明に驚嘆の眼を張らしめた歐人の手は遂に世界の屋根の東にも延びて、支那新疆の砂の中から漢唐時代の東西の遺文を數多く拾ひ上げた。英のスタインの「古代の和闐」、「カセイ沙漠の遺跡」、獨のル、コックの「高昌」、佛のシャヴンヌの「支那文書」などを初め、貴重な資料と研究とが相次で公けにせられたのは、これが結果を世に示したもので、永い間の暗府はここに初めて二十世紀の光明に照らされた次第である。歐人がかゝる結果を贏ち得た間に、別に我が同胞の手によつても此事業は進捗して、回を重ねて探檢に従事し、獲得された貴重な資料も頗ぶる多く、其研究も追々と進むで居ると聞くにつけて、吾人は我が國の學界の權威の爲めに衷心慶賀の念を禁じ得ないとともに、早く此資料と研究とを公